



川西中学校だより

【校訓】自主・明朗・節度 令和8年4月28日 第1号

○令和8年度がスタートしました

- 4月 8日 着任式 始業式 入学式
- 9日 認証式 町内自治会
身体計測 給食・清掃集会
自転車技能検定(1年)
- 10、13日 新入生テスト(1年) 進級テスト(2、3年)
- 20日 歯科検診
- 21日 尿検査
- 23日 全国学力・学習状況調査(3年)
- 25日 授業参観

年度初めの4月は、学校行事が目白押しです。1年間の学校生活を始めるにあたって、欠かすことのできない、どれも大切な行事です。学校行事は、学校生活に秩序と変化を与えてくれたり体験的に活動できたりする、教室での授業では学べないことが学べる貴重な機会です。5月には、修学旅行(3年)や校外学習(2年)など、楽しみな学年行事も控えています。これからも、たくさんの行事がありますが、一人一人が主体的に取り組んでいきましょう。

着任のごあいさつ

4月1日に本校の校長に着任いたしました。

私は、川西中学校で勤務するのが3回目です。1回目は、平成15年度～21年度までの7年間教諭として、2回目は、令和元年度に教頭として勤めました。大好きな川西中学校で3回も勤めることができることを、本当に幸せなことと感じています。

川西中学校は、お子様の心身の健やかな成長のため、教職員一同邁進していくつもりです。保護者の皆様、これまで同様、学校へのご支援・ご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

校長 秦 計代



入学式 誓いの言葉



始業式 決意の言葉

川西中スクールキャラクター
川森 たける です。
よろしくお願いします。



○各学年から、頼もしい言葉がありました

1年 川端 諒真

暖かな春の日差しが降りそそぐ今日、私たち新入生は、この伝統ある川西中学校の一員となることができました。このような素晴らしい入学式を開いてくださり、先生方、そして先輩の皆様、本当にありがとうございます。

今日からいよいよ中学校生活が始まります。真新しい制服に身を包み、今、私たちの胸は期待と少しの不安でいっぱいです。小学校とはちがう勉強の難しさや新しい仲間との出会い、クラブ活動など新しいことだらけの日々が待っています。

ぼくが中学校生活で挑戦したいことは3つあります。1つ目は学習です。数学や理科が好きなので好きなことを伸ばし、3年間がんばりたいです。2つ目は、文化祭です。自分たちでアイデアを出し、仲間と協力しながらオリジナルの文化祭を作り上げていきたいです。3つ目は、クラブ活動です。ぼくは小学校で培ったドッジボールと同じ球技のハンドボールクラブに入り、自分ができることを精一杯取り組んで先輩や仲間と楽しくプレーをしていきたいです。先輩方には迷惑をかけてしまうかもしれませんが、今日から始まる3年間で、1日1日大切に過ごし心身ともに成長していけるよう、全力投球することを誓います。先生方、先輩の皆様、これからどうぞよろしくをお願いします。

2年 南 咲杏

私たちの学年は1年生の時にさまざまなことをみんなで乗り越えて「団結力」をつけました。しかし、その分「積極性」などの課題もわかりました。なので、2年生では一人一人の力を理解し合っていろいろな場面でたくさんの方に挑戦できるような学年にしたいです。

そして、私は1年生の時は学級長などの大きな役割についていたことがあまりなかったけど、それだからこそ得ることができた「周りを見る力」を生かして2年生では後輩のお手本となるように自主的に行動したいです。

3年 田中 陽

今日から新学期が始まります。昨年、立志のつどいやいろいろな事で培った団結力で全員で協力していろいろなことを乗り越えていきたいです。また学年で決めた学年三訓、自分の一訓を言葉だけでなく、行動で示していきます。私たち3年生は受験という大きな壁が待っています。毎日の課題を丁寧に取り組んだり、授業を積極的に受けたりして全員で努力していきます。そして自分の夢を実現できるように、37人でがんばっていきます。



○ONIEの活動に積極的に取り組みます

先日福井新聞で報道されましたとおり、今年度と来年度の2年間、川西中学校は、NIE 実践指定校となりました。

NIEとは、News in Educationの頭文字で、新聞やニュースを教材として活用し、子どもたちの考える力を育てる教育活動です。これからの2年間、学校では、日々の授業や活動で、積極的に新聞を活用していきます。ご家庭におかれましても、新聞を読み、感じたことを親子で交流していただきたく思います。

新聞を購読されていないご家庭もあるかと思います。インターネットには情報があふれており、スマホやタブレットを使って簡単に検索することができます。検索する際には、信頼性の高い情報を得られる新聞社のニュースサイトなどの利用を、お子さんと一緒に体験していただくのもよいかと思います。

